

第3回事業説明会開催(鞍馬学区)

二ノ瀬バイパスルート,決定へ!!

京都市修正ルート案,了承得る

暖かさが日に日に増してきました。過ごしやすい季節が到来しますが、春の風邪などひいておられないでしょうか？

さて、二ノ瀬バイパスルートにつきましては、2月21日に鞍馬学区を対象とした、第3回事業説明会を開催し、京都市が推奨するバイパス修正ルート案を大筋で了承していただきました。

今後とも、二ノ瀬バイパス事業への御理解、御協力をよろしくお願い申し上げます！



貴船口付近は、当初の推奨案を変更 鞍馬小学校前を通るルートへ

これまでのかわら版でもお伝えしていましたが、貴船口付近は当初、梶取橋を渡り、再び鞍馬小学校北側の現道路へ戻るルート在京都市推奨ルート案としていました。

しかし、鞍馬消防出張所の移転に伴うことや、愛着のある鞍馬小学校前の現道路を通りたいという皆さんの御意見を多数いただき、再度検討を行いました。

推奨ルート案を変更した過程は次面に記載しておりますが、貴船口付近は鞍馬小学校前の現道路側を通過するという修正ルート案を説明させていただき、満場一致で了承をいただくことができました。

皆さんと一緒に練り上げたこのルート案については、今後、必要な事業用地の“幅”の決定に向け、各関係機関との協議や現地調査により、詳細な構造物設計を行い、精度を上げていきたいと考えております。

今後はバイパスの幅を検討

今回は、ルート決定と現地調査について説明します。

二ノ瀬バイパス
かわら版
其の四

貴船口付近ルート変更の過程

当初の京都市推奨案は、経済性や景観、鞍馬小学校、工事中の交通への影響の優位性において、梶取橋を渡るルートとしていました。しかし、説明会での御意見をを受けて、その付近の交通の利用実態調査、河川管理者との協議を行い、次の項目を検討しました。

休日の貴船口付近は、鉄道から車への乗降ターミナルとして2,400人以上の方が利用される。また、送迎車両の回転基地にもなっている。

現時点で鞍馬川の改修計画は無いが、梶取橋の改修時の計画断面が確保できれば、河川の付替え等も協議の対象となり得る。

これらを踏まえ、当初案の優位性を確保しつつ、上記の地元要望を採り入れたルートを、改めて京都市の推奨ルート案として説明させていただきました。



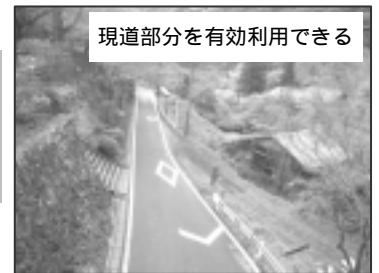
駐車場などに有効利用!?

今回の修正ルート案は、結果的に工事費においても、当初案に比べて優位であることを確認しています。

新しいルートは小学校前を通るルートになったものの、道路構造の基準を守るために、川側に大きく膨らんだような形になっています。バイパスができることにより、現道路に平坦な土地が残りますので、この部分を有効利用できるのではないかと考えています。

- (案) 観光バス等の駐車場(鞍馬の火祭りの時には、作業車両の待機場所)
- (案) 冬季のチェーン脱着スペース
- (案) 公園 etc...

これらの有効利用については、地域の抱える問題、管理や運営の方策などと併せて、今後、地域の皆さんと一緒に考えていく必要があります。



説明会での御意見、御質問

今回の推奨ルートに対しては、反対される意見はほとんどなく、『ほぼ100点の案だ。』という声もいただきました。

- Q1. 『鞍馬川の小学校すぐ北の部分は、大雨には濁流が発生し護岸がえぐられる恐れがある。』
 A1. その部分の道路は、河川の上に張出す構造ではなく、川自体を叡電側へ付替える計画をしています。設計時には自然的な要因も検討しますが、川の流れはなだらかになる方向です。
- Q2. 『前回の推奨案では、梶取橋を渡って小学校前の現道へUターンができたが、今回の推奨案ではトンネルから二ノ瀬集落へ向かう方法をどのように考えているか?』
- Q3. 『トンネル北側坑口から二ノ瀬集落へは、道路を広げて曲がれるようにしてほしい。』
- Q4. 『市原方面からトンネルを通して、二ノ瀬集落方面に向かうものはないのでは?』
 A2~4. 今回のルートが了承いただければ、このルートをもとに警察協議を進めますので、その中で、トンネルを北側に出たところの現道取付部の形状も検討していきます。
- Q5. 『道路の廃道部分(小学校前の現道部分)はチェーン脱着所、バスプールなどに使える。』
- Q6. 『同様に、鞍馬の火祭りの時には、作業車両や警備車両の待機に使える。』
- Q7. 『また、鞍馬・貴船・二ノ瀬の広域避難場所が鞍馬小学校に指定されているので、避難車両の駐車場所としても使える。』
- Q8. 『また、最近では歩かれる方など運動される方が増えており、そのために使ってはどうか?』
 A5~8. 道路の廃道部分の有効利用については、まだ検討が及んでいません。地元の皆さんとともに一緒に考えていく必要があると思います。

二ノ瀬バイパス現地調査レポート

弾性波探査

弾性波探査では、少量の火薬を用いて人工的な地震を起こし、5mごとに設置した地震計までの振動の到達時間を観測することにより、地盤の硬さを推定します。発破開始前には、火薬類

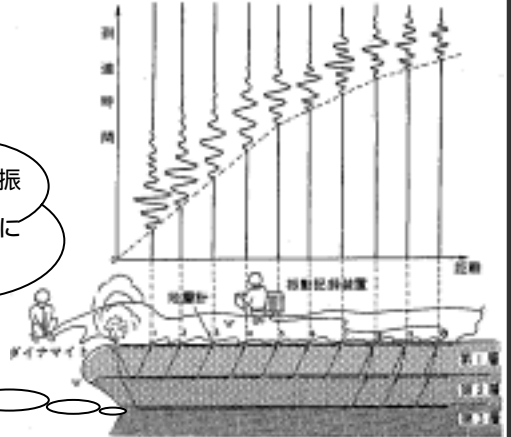


取扱保安責任者が笛と肉声により「発破開始！」の合図を行い、発破終了後も同様に「発破完了」の合図を行います。

本部での測定作業の風景です。測定器は、微細な振動も読み取ってしまうので、測定の際には、上空に飛行機が飛んでいないかも確認します。

弾性波探査のイメージです。

道路の設計と同時に、現地調査が着々と進行中です。ここでは、現在どんな調査をしているのか一部ご紹介します。ここで紹介した以外には測量調査なども行っています。



ボーリング調査

ボーリング調査では、ボーリングマシンにより直径66mmで地中の岩をくり貫きます。直接目で観察することにより、多くの情報を入手することができますが、点でしか知ることができないので、上記の弾性波探査の結果と合わせることで、精度の高い地盤の推定ができます。

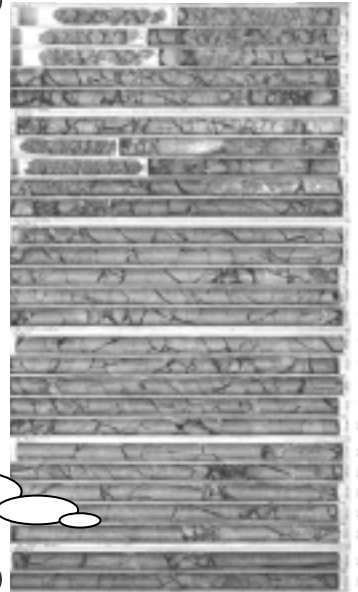
また、ボーリング孔やコアを使って、各種試験も行います。



回転式スピンドル型
油圧フィードボーリングマシンです。

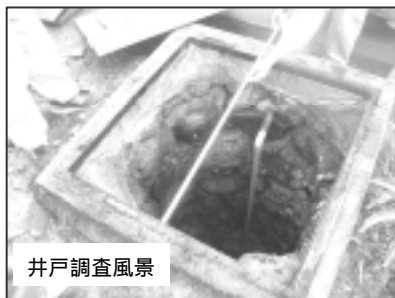
ボーリングにより抜き取ったコアの写真です。深くなるにつれ、岩の割れ目が少なくなっているのわかりますか？岩質は亀裂のある硬質砂岩です。

ボーリングコアの写真



井戸調査(水文調査)

井戸調査では、二ノ瀬町集落の全戸を対象に簡単な測定と聞き取りを行い、将来のトンネル工事の影響を調べるために井戸台帳を作成します。井戸をお持ちの御家庭が非常に多く、現在でも使用されている方がほとんどでした。皆さん大変快く御協力して下さい、スムーズに調査をすることができました。今後は代表的な井戸を5箇所程度抽出し、継続的な観測をしたいと考えております。



井戸調査風景

採水に用いる“ベラー”です。細い筒状の容器で、底には穴が開いています。中に金属の玉が入っているので、それがくみ上げる時に穴を塞ぐ仕組みになっています。細いので間口の狭いところでも採水できる優れたものです。



平成19年度、二ノ瀬バイパス 今後の予定など

最新情報！ 掲示板

決定しました。

(主)京都広河原美山線(二ノ瀬バイパス)水文調査業務委託

・委託業者：アジア航測(株)

(主)京都広河原美山線(二ノ瀬バイパス)道路予備設計(B)等業務委託

・委託業者：パシフィックコンサルタンツ(株)



ただいま現地調査中・・・

測量業務：現況測量後、今後は用地境界確定作業に取り掛かります。

地質調査(ボーリング調査)：平成19年1月から引続き実施中。

水文調査(井戸, 沢, 水質調査等)：平成19年2月から引続き実施中。

交通実態調査：夏の観光シーズンに1日行う予定です。



開催しました。

第8回 野中・二ノ瀬・鞍馬バイパス検討委員会：平成19年1月16日

第9回 野中・二ノ瀬・鞍馬バイパス検討委員会：平成19年2月 6日

第3回事業説明会(鞍馬学区)：平成19年2月21日



御意見,御質問はこちらまで

『二ノ瀬バイパスかわら版』(其の四)では、主にバイパスルートの決定について、また、現在実施している現地調査についてお伝えしました。御意見、御質問がありましたら、下記までどしどしお寄せください!!

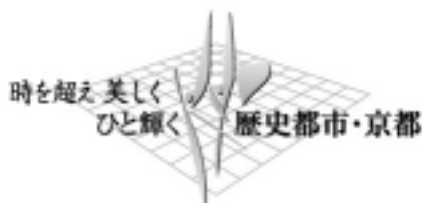
御意見,御質問のお寄せ先

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地

京都市建設局道路建設部道路建設課

建設第一係 岸本, 清水

電話番号：075-222-3577 FAX：075-213-0559



京都市建設局道路建設部道路建設課

ホームページ：<http://www.city.kyoto.jp/kensetu/douken/index.html>

同じです あなたとわたしの 大切さ

平成19年 4月 京都市印刷物第194017号